

Bulletin
of
Junior
College
Library
Association

私立短期大学図書館協議会

会報

発行者：竹内紀吉
発行所：私立短期大学図書館協議会
〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
桜美林大学・桜美林短期大学図書館内
TEL:042-797-1426/FAX:042-797-6755

2003. 2 No.52

平成14年度

短期大学図書館全国研修会開催

テーマ「インターネットとレファレンス」

図書館全国研修会



2日目

研修・演習 (A)「雑誌・図書記事情報等データベース」

担当講師 中澤 夏子氏 (日外アソシエーツ(株))

(B)「新聞記事・百科事典等データベース」

担当講師 大西 央美氏 (株ジー・サーチ)

(C)「インターネット無償情報源・所蔵調査など」

担当講師 渡辺 康洋氏 (富士通(株))

平成14年度の私立短期大学図書館協議会の「研修」業務は、山口県の徳山女子短期大学が担当しました。

今年度も中国地方での開催ということで、遠方から参加される方の負担を少しでも軽減できればと、午後からの受付としました。同日開催の中国・四国地区協議会総会は午前中に総会を終え、全国の基調講演・研修に合流しました。

開会挨拶で竹内紀吉会長は、今年が私立短期大学図書館協議会が創立されてから25周年になり、その記念事業として「青年期をどう生きたか——冊の本との出会い」のテーマに基づいて各支部で講演者を招き、その講演録を記念事業出版物として刊行すると報告されました。すでにいくつかの支部では講演を終えていること、また、読書や図書館から離れてしまっている学生の心に読書の喜びを伝えたい思いで企画されたこの事業計画がうまくいくように、皆さんの協力を得たいと話されました。

一日目の基調講演は、図書館コミュニケーションデザイナーの押樋氏が、「図書館経営におけるデザインと司

日時：平成14年9月12日(木)～13日(金)

場所：徳山女子短期大学

参加者：1日目 106名 2日目 93名

(講師、アドバイザー含まない)

主催：私立短期大学図書館協議会

担当地区：同協議会中国・四国地区協議会

1日目

基調講演「図書館経営におけるデザインと司書」

押樋 良樹氏 (図書館コミュニケーションデザイナー)

研修・講義①「インターネットでレファレンス2002」

②「インターネットの有効サイトあれこれと
図書館所蔵データとのリンク」

村本 俊雄氏

(日外アソシエーツ(株) 営業本部次長)

書」と題して利用者側からの視点で図書館(員)の姿勢を問い質し、その具体的な事例をスライドで紹介しながら講演されました。

民間企業が行っている様々なビジネス戦略を図書館経営にも応用する、という切り口は斬新かつ刺激的であり、事例となった図書館には少々手厳しくもありましたが、納得せざるを得ないものもあり、大変興味深いものでした。アンケートの回答の中にも勉強になったという感想が随分ありました。

続いて昨年に引き続き日外アソシエーツ(株)の村本氏が参考業務で無視できないツールとなったインターネットをこれから先、いかにうまく利用していくかについて話されました。二日間にわたる演習には(株)ジー・サーチや富士通(株)の方たちも加わり、多くのサイトを紹介していただきました。昨年は自由に検索しましたが、今年は一緒に検索しながらそこで起きる問題の解決策やポイントを丁寧に指導していただきました。

導入云々は別にしても体験学習として大変有意義であったという声に混じって、そろそろ機械から離れたテーマを、という意見もあり、今後のテーマを決める際の課題となるでしょう。

来年の研修は九州地区が担当ということで、北の方から参加される方々は大変だと思いますが、研修に参加するたび知り合いが増えて、心強さでは機械に負けない力を発揮してくれるものと思います。

基調講演「図書館経営におけるデザインと司書」 押樋 良樹氏(図書館コミュニケーションデザイナー)

魅力的な図書館であるためにどうすればいいのか。この課題に対し押樋氏は「どのような図書館(員)にみられたい=アイデンティティ・イメージ目標」を明確にし、文章で定めて自館の物差しとしていく必要性を具体的な例を挙げて講演してくださいました。

私たち短大図書館の主な利用者(顧客)が18歳から20歳の狭い範囲であることを活かし、企画展示を彼らの関心事に結びつけたり、インテリアやサインなどの視覚に訴えるデザインをもう一度見直すことで館内の活性化を図ること。それと同時に、私たち図書館員自身の存在が図書館であり、品格の力であることを自覚し、能力と誇り=プロフェッショナル力を発揮して、図書館をいかようにも変えていくことを認識し直さなければならないようです。

ところで、プロフェッショナルイメージが構築されるための5つの要素とは 1. 専門力 2. 企画力 3. 表現力 4. 整備力 5. 接遇力であり、これを図書館にあてはめて考えていくと、司書としての専門の知識を提供しつつ、インターネットによる新しい時代にも対応しながら、私たちの愛すべき図書館の良さを最大限に引き出す環境づくりを考えていくこと。こうしたことを私たちの手によって早急に始めなければ、利用者を図書館に取り戻すことができなくなるような危機感を感じさせる講演でした。



短期大学図書館全国研修会

研修・講義①「インターネットとレファレンス2002」
研修・講義②「インターネットの有効サイトあれこれと図書館蔵書データとのリンク」
村本 俊雄氏(日外アソシエーツ(株))

昨年の研修をさらに深めたかたちで、レファレンスとインターネットをテーマに講義・研修をしていただきました。

レファレンスに使えるインターネットをとにかく体験してみようという段階から、今年は一歩進んで、実際に現場で検索していく上で生じる問題(典拠や著作権等)の対処の仕方、画面上の注意(ヘッダーやフッターの見落とし)利用者教育の必要性、有償サービス導入前後のポイント、導入してからの運用ポイントなど、これから先インターネットをうまく利用していくために大切なことを村本氏ならではのわかりやすい表現で丁寧に教えてくださいました。

二日間にわたる演習では、日外アソシエーツ(株)以外にも(株)ジー・サーチや富士通(株)の方たちも加わり、多くのサイトを紹介していただきました。同じテーマを二年間続けたことで、インターネットに対する理解を深めるといふ成果が達せられつつあることを実感しました。

「全国研修会」アンケート集計結果

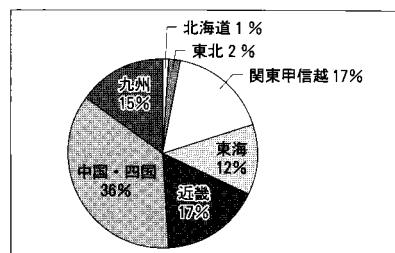
実施日：平成14年9月13日(金)

受研修者総数：93名（含準備委員12名）

回答件数：86名 有効回答86名

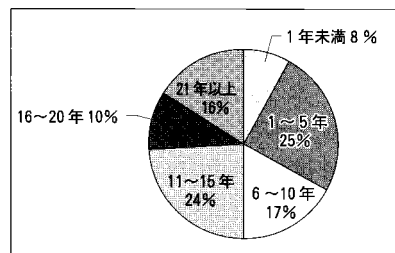
1. あなたの図書館はどの地区に所属しますか？

ア. 北海道	1人
イ. 東北	2人
ウ. 関東甲信越	15人
エ. 東海	10人
オ. 近畿	15人
カ. 中国・四国	30人
キ. 九州	13人



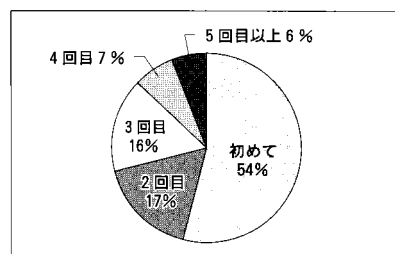
2. 図書館での経験年数は？

ア. 1年未満	7人
イ. 1～5年	21人
ウ. 6～10年	15人
エ. 11～15年	20人
オ. 16～20年	9人
カ. 21年以上	14人



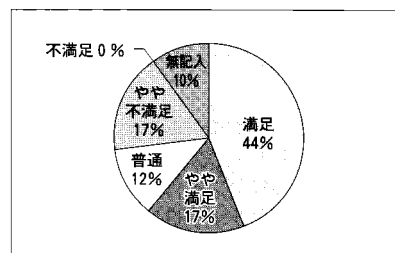
3. あなたの当研修会参加回数は？

ア. 初めて	46人
イ. 2回目	15人
ウ. 3回目	14人
エ. 4回目	6人
オ. 5回目以上	5人



4. 今回の研修テーマ「インターネットでレファレンス2002」について

ア. 満足	45人
イ. やや満足	18人
ウ. 普通	12人
エ. やや不満足	18人
オ. 不満足	0人
無記入	10人

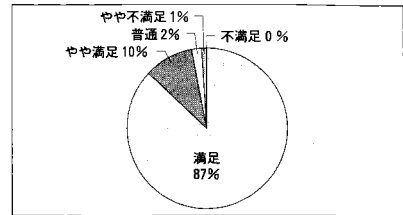


【4. のテーマについての意見や感想】【10. 要望】

- 2年続けたことで理解が深まった。(←→新鮮味がなかった)
- 文明の機器だけでなく、基本にたちかえって「利用者教育」などはどうだろうか。
- 短大図書館間の交流、情報交換及び相互協力の簡便化についても考えたい。
- 「学生をいかに図書館に向かわせ、とどめていくか」についてもっと深めたい。

5. 基調講演について

ア. 満足	74人
イ. やや満足	9人
ウ. 普通	2人
エ. やや不満足	1人
オ. 不満足	0人

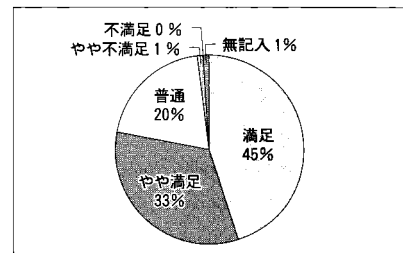


【5. の基調講演についての意見や感想】

- 自分のことは見えないということを改めて感じた。また“今の若い子は”と文句を言ってないで、その特徴を分析し、逆にとることも考えないといけないと思った。
- 図書館をきれいに快適にするという基本を忘れかけていた。学生が、気持ちよく過ごせる空間をつくっていききたいと思う。
- 年配の教員が求めるアカデミックな図書館と、学生が求める“書店”のような気楽に入館できる図書館について考えた。
- 内容については反論もある。

6. 講義について

ア. 満足	39人
イ. やや満足	28人
ウ. 普通	17人
エ. やや不満足	1人
オ. 不満足	0人
無記入	1人

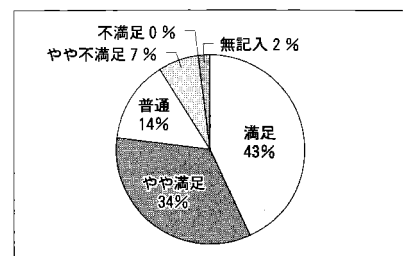


【6. の講義についての意見や感想】

- データベース選択基準を決定するのに参考にした。
- インターネットは情報を収集する時には手軽だが、図書館の中で使用する際には司書としての専門性が必要不可欠だとわかり学ぶことができてよかった。
- 受講者の立場をよくわかっていて、設定にも気を配っているのが嬉しかった。
- もう少し詳しいレジュメを用意して欲しい。

7. 演習について

ア. 満足	37人
イ. やや満足	29人
ウ. 普通	12人
エ. やや不満足	6人
オ. 不満足	0人
無記入	2人

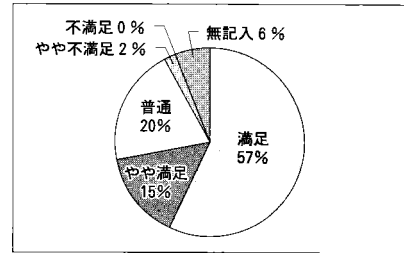


【7. の演習についての意見や感想】

- もっと自由に検索する時間をとって欲しい。
- 能力別クラス編成にして欲しい。
- 事前にアンケートでPCに対しての使用調査があったのに、班分けに生かされていなかった。チーム分けをしてレベルに合わせて演習してもらえなものと思っていた。
- 機械は一人一台欲しかった。
- 島型のパソコン教室は講習をうけにくかった。
- 昨年の経験が生かされ機械（PC）の状態、講師の方の指導もとてもスムーズだった。
- わかりやすかった。

8. パソコンの操作など、サポート態勢について

ア. 満 足	49人
イ. やや満足	13人
ウ. 普 通	17人
エ. やや不満足	2人
オ. 不 満 足	0人
無 記 入	5人



【8. のサポートについての意見や感想】

- 親切なおサポーターのおかげでパソコンに慣れてなくても安心してついていくことができたので満足です。
- 人数が多く（4人）わからないことをすぐに聞くことができたのでよかった。
- サポーターの中にそのDBの会社の人がいた方がよかった。

9. 研修会の運営方針等、全体的なことについてご意見・ご感想。

【9. の全体的なことの意見や感想】

- 多くの司書の方たちと知り合えて司書の仕事の素晴らしさを再認識した。
- 非加盟なので情報を早くに得る為にも私短大図書館協議会のHPを作って欲しい。
- 内容充実の為或いは担当地区負担軽減の為にも2年に1度の研修でよいではないか。

10. 今後の研修会について、あなたのご要望は？

ア. テーマについて

- 【4. のテーマについての意見や感想】 【10. 要望】 参照

イ. 講師について

- 図書館以外の方から図書館に対する思いを聞きたい。

ウ. 開催時期について

- 現在の時期で良い。（夏期休業中）
- 8月下旬か9月上旬（連休前は宿がとりにくい）



情報交換会での語り

11. その他、何かあればご自由にお書き下さい。

- 講師への質問時間がなかったのが残念だった。
- 会全体の時間は10時～16時くらいにして欲しい。長すぎる。
- 各自につけていたネームプレートの字が小さくて前の人の名前も見にくかった。
- 電子ジャーナルに関する情報提供を望む。（日本の学会、関西館の動向等）
- 情報交換会の時椅子が欲しかった。
- 多くの方とまじわれるイベントもあればよかった。

なお、アンケートの結果については、徳山大学ホームページ (<http://www.tokuyama-u.ac.jp/>) でも公開しています。

研修会に参加して

“利用者のための図書館”づくりをめざして

関西女子短期大学図書館 中島 ふみ

図書館勤務2年目にして初参加。少し緊張しつつも、どのような研修会になるのか、期待に胸を膨らませながら臨みました。

押樋良樹氏による基調講演『図書館経営におけるデザインと司書』は、その期待通りのものでした。図書館を“視覚的に”魅力あるものにするには……という、今まであまり気に留めなかったけれども言われてみれば納得する、ユニークでかつ的を射た内容でした。スライドで図書館内のさまざまな写真について一つ一つコメントされましたが、具体的に分かりやすく、参考になるものばかりでした。業務に戻って、早速カウンターの周りや掲示板などを整理し直した方も多いと思いますが、私もその中の一人です。

また、利用者というターゲットを分析し、どのようなことに興味を持ち、どういう視点で図書館をみているかということを調査して、そのニーズに応える「マーケティング戦略」についても非常に興味深かったです。ただ学生を待つだけでなく、館員の方から積極的に働きかけて人を呼びこむ“利用者のための図書館”づくりに努めなければいけないと感じました。

村本俊雄氏の講義、また次の日の演習では、インターネット上のさまざまなデータベースについて紹介され、実際に利用しました。よく使っているものから一度も使ったことのないものまで、さまざまなサイトで検索することができました。自館で採用していない有償のサイトを実際に利用する機会はあまりないので、とても貴重な経験になったし、今まで知らなかった便利で使いやすい無償サイトもいくつか紹介されて、目的に応じた効率的な検索ができるようになりました。ただし、どんな有効なデータベースを使っても、利用者がその使い方を知らなければ意味がない訳で、その意味で利用者教育は必要不可欠であり、こちらからどんどん働きかけていきたいと思います。

初めての全国研修会でしたが、講演・研修どちらもすばらしいもので非常に満足しています。情報交換会でも全国の短大図書館員の方とお話することができ、とても有意義な二日間でした。また、みなさんにお会いできる日を楽しみにしています。

短期大学図書館の役割・再発見！

仁愛女子短期大学図書館 谷出千代子

本年度図書館運営の側に立ち、全国研修会に初めて参加した。改めて短大図書館がいま予算や人員削減のターゲットとして受難の渦中にあることを再認識した。更に館員自身に発想の転換と情報収集や展開法の能力密度が問われる時代であることを痛感した。

感想として、まずは、強烈な余韻で迫ってくるのが、押樋良樹氏の基調講演「図書館経営におけるデザインと司書」である。館員に対する図書館業務のデータベースを突きつけられた心境だ。いわゆる、ビジネス戦略法を図書館経営に適合させ、館員自ら自己点検してみようと思う。そして「あなたは見られています。一日一回利用者入口から入り、館内を観察しよう。レファレンスカウンターは司書の華の舞台。あなたが知性あるプロに見える環境ですか……」とまで問いかける。単なる本を媒体に機械的業務を消化するのではなく、人間的で直接的コミュニケーションの原点を学生に知らしめる環境設定（サービス）が必要であると熱く語られた。それら発想の独創性に圧倒される思いであった。

第2は、電子メディアの有効利用法である。インターネットでレファレンス業務の充実を図るため講義と演習を体験学習した。雑誌・図書・新聞・百科事典等のデータベース活用のために有効サイトへのアプローチを試みた。検索語の入力から、例えば50件を超えるヒットを得るが、問題はその情報リストを過不足なく、いかに順序立て学生に提示するかである。当然、そこまでの説明には研修会ではあるはずがない。要するに、学生たちを情報リテライトさせるため、館員は機器の操作から情報の在り処・情報の利用法……といったレファレンスツールを心得て指導できる人材にならねばならないことを感じ取った。同時に、学生と電子メディアを媒体に接する機会が増えれば増えるだけ、真の意味での人間的接触が館員に要求されよう。そんな辺りを、これからの研修会の課題として欲しいと強く思った。

ところで、この人間的接触は、会長校徳山女子短期大学をはじめとする中国・四国地区協議会の方々の企画運営や接待の上で、ビジュアルな形で豊かな人情味を充分味わうことができた。感謝しています。



事務局報告

〈会 勢〉平成14年12月1日現在

北海道15 東北19 関東甲信越93 東海・北陸40
近畿61 中国・四国27 九州33 合計 288館

〈新規加盟館〉

大阪健康福祉短期大学図書館

〈会 議〉

平成14年度業務担当者連絡会議

開催日：平成14年12月12日(木)～13日(金)

場 所：東京ガーデンパレス

出席者：竹内紀吉会長（千葉経済大学総合図書館長）

袴田次雄 本部事務局（桜美林大学図書館）

大田邦宏 本部会計（共立女子大学図書館）

我孫子晴美 会報担当（平成14年度）

（札幌大谷短期大学図書館）

池口明希子 会報担当（平成15年度）

（聖和学園短期大学図書館）

長谷部秀夫 紀要担当（平成14年度）

（大阪電気通信大学図書館）

清水孝子 紀要担当（平成15年度）

（仁愛女子短期大学図書館）

石井義基 研修担当（平成14年度）

（徳山大学・徳山女子短期大学図書館）

梅野智美 研修担当（平成15年度）

（九州大谷短期大学図書館）

陪 席：渡辺 恵（桜美林大学図書館）

中村友紀（仁愛女子短期大学図書館）

議 事：1. 会長挨拶

2. 出席者自己紹介

3. 25周年記念事業経過報告

4. 協議事項

①会報について

②紀要について

③全国研修会について

5. 各館・各地区の情報交換

なお、会報については印刷部数の見直しをすることとなり、また全国研修会については4年続けて西日本で実施されることになることから、研修のあり方を含めて、アンケート調査をすることとなった。

〈今後の予定〉

1. 平成14年度理事会及び総会

開催予定日：平成15年5月22日(木)、23日(金)

会 場 予 定：第二丸善ビル

2. 平成15年度全国研修会

開催予定日：平成15年9月11日(木)、12日(金)

会 場 予 定：福岡ガーデンパレス（福岡市）

〈本部役員会記録〉

この会議の多くは関東甲信越地区幹事会と同日開催。各回とも主として私立短期大学図書館協議会創立25周年記念事業を中心に検討が行われた。

第1回 平成14年4月16日

場所：桜美林大学新宿キャンパス

第2回 平成14年5月23日

場所：第二丸善ビル

第3回 平成14年6月6日

場所：桜美林大学新宿キャンパス

第4回 平成14年7月25日

場所：桜美林大学新宿キャンパス

第5回 平成14年9月30日

場所：桜美林大学新宿キャンパス

第6回 平成14年11月16日

場所：足利短期大学

第7回 平成14年12月6日

場所：桜美林大学新宿キャンパス

なお、第7回関東甲信越地区合同幹事会で新本部役員として、新会長に現会長の竹内紀吉氏（千葉経済大学総合図書館）が、本部事務局担当に藤井武彦氏（敬愛大学千葉敬愛短期大学メディアセンター）、本部会計担当に馬場敏子氏（相模女子大学短期大学部図書館）、本部会計監査に岩佐富雄氏（足利短期大学図書館）と茂木代美氏（共栄学園短期大学図書館）が、それぞれ決定した。

〈出 張〉

日 時：平成14年9月12日、13日

会 場：徳山大学・徳山女子短期大学図書館

竹内会長、大田会計担当、渡辺庶務担当、

我孫子会報担当が全国研修会に出席

訂 正

会報51号決算報告書に下記の誤りがありました。
お詫びして訂正いたします。

支出の部		(誤)	(正)
運営費・差異のうち	交 通 費	200,000	→ 20,000
	事務局費	200,000	→ 20,000
	合 計	▲36,103	→ ▲360,103



地区活動報告

〈北海道地区〉

1. 平成14年度職員研修会および講演会

期 日：平成13年 8月23日(金)
場 所：札幌大谷短期大学(会議室・視聴覚室)
共 催：北海道地区私立大学図書館協議会
出席者：16館27名

【午前の部】

10:30~12:00

内 容：大学・短大図書館の地域へのサービス
～事例報告と各館の取り組み

司 会：木村修一氏(北海道武蔵女子短期大学)
道内の三つの私立短大および私立大学図書館
における地域へのサービスについて事例報告
を行った。

- ・ 國學院短期大学(滝川市)
発表者：松田慎代氏
- ・ 拓殖大学北海道短期大学(深川市)
発表者：堤香苗氏
- ・ 藤女子大学花川館(石狩市)
発表者：大館光男氏

【午後の部】

13:00~13:40

午前に行われた事例報告についての質疑応答および
各館における地域サービスの実状について情報交換が
行われた。

14:00~15:30

公開講演会～私立短期大学図書館協議会創立25周年
記念事業

テーマ：「青年期をどう生きたか一忘れ得ぬ私の一冊」
講 師：原田康子氏(作家)
参加者：加盟館員および学生、一般市民含む85名



〈東北地区協議会 活動報告〉

○平成14年度 東北地区協議会総会・研修会

日 時 平成14年11月1日(金)
場 所 聖和学園短期大学
出席者 11館13名

1. 総 会

- 議 題：①平成13年度活動報告
②平成13年度決算・監査報告
③平成14年度事業計画
④平成14年度予算
⑤平成14年度全国理事会・総会報告
⑥旅費規定について
⑦本部会報担当について

2. 研修会(兼 私立短期大学図書館協議会 創立25周年記念講演会)

演 題：「プラトンの洞窟の比喩」
一楽しい読書への旅立ち一
講 師：遠藤 好英氏
宮城学院女子大学名誉教授
元 宮城県図書館協議会副会長

〈関東甲信越地区〉

1. 会 勢(平成14年12月5日現在) 93館

2. 幹事会

○平成14年度 第4回

日 時：平成14年 7月25日(木)
場 所：桜美林大学新宿キャンパス
報 告：次期幹事館について
議 事：①創立25周年記念事業について
②会報第33号について

○平成14年度 第5回

日 時：平成14年 9月30日(月)
場 所：桜美林大学新宿キャンパス
報 告：会費納入状況について
議 事：創立25周年記念講演会について

○平成14年度 第6回

日 時：平成14年11月16日(土)
場 所：足利短期大学
議 事：①現幹事館の役割業務について
②第2回講演会について

3. 会報第33号の発行

平成14年 9月20日刊 総会関係

4. 創立25周年記念講演会の開催

第1回

日 時：平成14年10月5日(土)
 場 所：千葉経済大学
 テーマ：青年期をどう生きたかー忘れ得ぬ私の一冊
 講 師：加藤 幸子氏
 参加者：加盟館員および学生、一般市民100名



第2回

日 時：平成14年11月16日(土)
 場 所：足利短期大学
 テーマ：青年期をどう生きたかー忘れ得ぬ私の一冊
 講 師：佐藤洋二郎氏
 参加者：加盟館員および学生、一般市民130名



5. その他

入会の勧誘

非加盟館64館に対して「会報第33号」、「記念講演会の案内」等を送付して、入会を勧誘した。

〈東海・北陸地区〉

1. 平成14年度第2回幹事会

日 時：平成14年6月28日(金)13:00~16:00
 場 所：ハートフルスクエアG
 生涯学習・女性センター小研修室3
 出 席：7館12名
 議 題：①全国理事会、全国総会報告

②平成14年度総大会・研修会実施(案)について

③会報「No.34」について

④会長校輪番について

⑤その他

・本部任務について

・「短期大学図書館研究」第23号掲載原稿執筆者について

2. 平成14年度第3回幹事会

日 時：平成14年9月5日(木)11:00~12:30
 場 所：ハートフルスクエアG
 生涯学習・女性センター小研修室1
 出 席：7館15名
 議 題：①平成14年度総大会議事運営について
 ②平成14年度研修会について
 ③その他

3. 平成14年度総大会・情報交換会・研修会

(平成14年度より同時期開催)

総大会

日 時：平成14年9月5日(木)13:00~16:30
 場 所：ハートフルスクエアG
 生涯学習・女性センター中研修室
 出 席：22館31名、委任状17館、欠席1館

〈総会〉

議 題：①会勢報告
 ②平成13年度事業報告および決算報告・監査報告
 ③北陸部会平成13年度事業報告および決算報告・監査報告
 ④平成14年度役員紹介
 ⑤平成14年度事業計画および予算案
 ⑥規約改正案
 ⑦会長校輪番案および本部担当業務について
 ⑧その他
 ・平成15・16年度会長校について
 ・全国理事会出席経費について

〈講演会〉

一私立短期大学図書館協議会創立25周年記念事業一
 「青少年期をどう生きたかー忘れ得ぬ本の幾つか」
 講 師：成澤 榮壽(なるさわ えいじゅ)氏
 (前長野県短期大学学長)

情報交換会

日 時：平成14年9月5日(木)17:00~19:00

場 所：ホテル330グランデ岐阜

出 席：21館29名

研修会

日 時：平成14年9月6日(金)10：00～15：30

場 所：岐阜聖徳学園大学岐阜キャンパス

出 席：23館31名

(非加盟館にも呼びかけ、1館の参加有)

テーマ：インターネット情報の有効利用

○講演(午前)

「図書館におけるインターネット利用を考える」

講 師：津森 伸一(つもり しんいち)氏

(岐阜聖徳学園大学短期大学部講師)

○発表(午後)

「お薦めサイトを共有しよう！サイト紹介・解題」

4. 平成14年度第4回幹事会(予定)

日 時：平成14年12月13日(金)14：00～18：00

場 所：ハートフルスクエアG

生涯学習・女性センター小研修室1

出 席：7館11名

議 題：①平成14年度総大会・研修会反省について

②当地区会報「No.34」の編集について

③平成14年度当地区活動総括

④平成15年度総大会と研修会について

⑤平成15年度幹事校について

⑥その他

〈近畿地区〉

1. 平成14年度臨時総会

日 時：平成14年9月6日(金)13：30～14：20

場 所：大阪明浄大学会議室

出席館：23館29人

委任状：35館

欠席館：3館

議 題：①地区役員館輪番制について

②地区協議会内規について

③地区協議会会則および役員館輪番制に関する事項の改正について

2. 研修会

①平成14年度第2回

日 時：平成14年9月6日(金)14：30～16：15

場 所：大阪明浄大学会議室

出席者：24館30人

テーマ：「除籍・廃棄の処理について」

議 題：・アンケート結果報告

・事例報告Ⅰ

永瀬健一氏(大阪学院大学図書館主任)

・事例報告Ⅱ

丸谷知子氏(滋賀女子短期大学図書館主任)

②平成14年度第3回一創立25周年記念事業一

日 時：平成14年10月7日(月)14：00～16：00

場 所：神戸女子大学教育センター

出席者：20館28人

テーマ：「青年期をどう生きるかー忘れ得ぬ私の一冊ー」

講 演：「路をひらくー山と図書館ー」

講 師：塩見 昇氏

(大阪教育大学名誉教授、大谷女子大学教授)

見学会：神戸女子大学古典芸能研究センター

③平成14年度第4回(予定)

日 時：a. 平成14年12月6日(金)14：00～15：00

b. 平成14年12月12日(木)14：00～15：00

場 所：国立国会図書館関西館

出席者：a. 27館30人

b. 25館30人

内 容：見学会

3. 幹事会

①平成14年度第1回

日 時：平成14年6月14日(金)14：00～17：30

場 所：大阪学院大学図書館

出席者：3館3人

議 題：・引継ぎ

②平成14年度第2回

日 時：平成14年7月19日(金)14：00～20：00

場 所：大阪明浄大学図書館

出席者：6館3人

議 題：・平成14年度臨時総会について

・地区役員館輪番制について

・平成14年度第2回研修会について

③平成14年度第3回

日 時：平成14年9月6日(金) a. 11：00～12：00

b. 16：15～17：30

場 所：大阪明浄大学会議室

出席者：a. 7館9人 b. 5館7人

議 題：a. ・平成14年度臨時総会について

・平成14年度第2回研修会について

b. ・平成14年度第3回研修会について

・平成14年度第4回研修会について

④平成14年度第4回

日 時：平成14年9月27日(金)14：30～19：00

場 所：神戸女子大学教育センター
大谷女子大学塩見研究室

出席者：4館4人

議 題：・平成14年度第3回研修会について

⑤平成14年度第5回

日 時：平成14年10月7日(月)11：45～12：30

場 所：神戸女子大学教育センター

出席者：4館5人

議 題：・平成14年度第3回研修会について
・平成14年度第4回研修会について

⑥平成14年度第6回

日 時：平成14年11月25日(月)13：30～17：30

場 所：国立国会図書館関西館

出席者：4館7人

議 題：・平成14年度第4回研修会について
・地区輪番制について

4. 紀要編集委員会

①平成14年度第1回

日 時：平成14年5月27日(月)

場 所：大阪電気通信大学図書館

出席者：2館2人

議 題：・23号発行のスケジュールについて

②平成14年度第2回

日 時：平成14年7月11日(木)

場 所：大阪電気通信大学図書館

出席者：2館3人(印刷会社含む)

議 題：・22号の反省および23号発行のスケジュール
見直しについて

〈中国・四国地区〉

1. 2002(平成14)年度地区協議会第一回役員会の開催

日 時：2002(平成14)年6月11日(火)14：00～16：00

場 所：四国学院短期大学図書館

出席者：役員館3館4名

議 題：①2002(平成14)年度全国理事会・総会報告

②2002(平成14)年度中国四国地区協議会の
「総会・研修会実施要項(案)」について③創立25周年記念講演会、及び特別予算につ
いて④2002(平成14)年度地区協議会予算(案)
について⑤紀要「短期大学図書館研究」の原稿募集依
頼について⑥2002(平成14)年度地区協議会予算の暫定
執行について(案)

⑦その他

2. 2002(平成14)年度地区協議会総会・研修会の実施

日 時：2002(平成14)年9月12日(木)～13日(金)

当番館：四国学院短期大学図書館

場 所：徳山女子短期大学

参加者：加盟館27館中、21館・39名

地区協議会総会：9月12日(木)9：30～11：55

(1)会務報告

2001(平成13)年度事業報告・会計報告

2001(平成13)年度監査報告

2002(平成14)年度予算(案)について

2002(平成14)年度全国理事会・総会の報告

(2)協議報告

2002(平成14)年度全国研修会参加費補助に関して

研修会：9月12日(木)13：00～13日(金)16：00

(研修会は、全国研修会に合流して共催・実施)

テーマ：『インターネットとレファレンス』

(1)基調講演「図書館経営におけるデザインと
司書」講師・押樋良樹氏(図書館コミュニケーション・
デザイナー)

(2)研修①「インターネットでレファレンス2002」

研修②「インターネットの有効サイトあれこれと図
書館所蔵データとのリンク」

研修③「演習のオリエンテーション」

以上講師・村本俊雄氏(日外アソシエーツ(株))

(◎PC基本操作、および演習のためのクラス分け)

(3)演習A「雑誌・図書記事情報等データ・ベース」

講師・中澤夏子氏(日外アソシエーツ(株))

演習B「新聞記事・百科事典等データ・ベース」

講師・大西央美氏(株ジー・サーチ)

演習C「インターネット無償情報源・所蔵調査等」

講師・渡辺康洋氏(富士通(株))

3. 「私立短期大学図書館協議会創立25周年記念(中国・
四国地区)講演会」の開催

日 時：2002(平成14)年10月9日(水)13：30～15：00

場 所：四国学院短期大学・光風館711教室

講演者：鬼頭梓氏(建築家・元日本建築家協会会長)

演 題：「本とひと……様々の出逢いから……」

〈九州地区〉

1. 平成14年度幹事館会議

日 時：平成14年 6月25日(火)13:00

場 所：九州大谷短期大学図書館

出席者：6館 10名

- 議 題：1. 全国理事会報告について
2. 本部業務について
3. 本部創立25周年記念事業について
4. 夏期研修会について
5. 館員名簿の発行について
6. その他

2. 平成14年度夏期研修会

日 時：平成14年 9月 6日(金)13:00～17:00

場 所：福岡市総合図書館

出席者：加盟館 15館22名

一般の方 6名

内 容：本部創立25周年記念事業

- ①講演『青春期と読書—忘れ得ぬ私の一冊—』
講師 種村 エイ子氏（鹿児島国際大学短期大学部情報文化学科助教授）
- ②リレートーク：九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学図書館
館長 室井 廣一氏
九州大谷短期大学図書館
館長 斉藤 英雄氏
西南女学院大学・短期大学図書館
司書 石兼 富子氏
- ③協議事項：本部業務(全国研修会)について

～私立短期大学図書館協議会創立25周年記念連続講演会～

地区活動報告にもありますが、改めて以下にまとめてみました。

○北海道地区

8月23日 会場：札幌大谷短期大学

講師：原田康子氏

演題「青年期をどう生きたか—忘れ得ぬ私の一冊」

○東北地区

11月1日 会場：聖和学園短期大学

講師：遠藤好英氏

演題「プラトンの洞窟の比喩—楽しい出会いへの旅立ち」

○関東・甲信越地区

10月5日 会場：千葉経済大学

講師：加藤幸子氏

演題「青年期をどう生きたか—忘れ得ぬ私の一冊」

11月16日 会場：足利短期大学

講師：佐藤洋二郎氏

演題「青年期をどう生きたか—忘れ得ぬ私の一冊」

●東海・北陸地区

9月5日 会場：ハートフルスクエアG

講師：成澤 榮壽氏

演題「青年期をどう生きたか—忘れ得ぬ本の幾つか」

○近畿地区

10月7日 会場：神戸女子短期大学

講師：塩見 昇氏

演題「青年期をどう生きたか—忘れ得ぬ私の一冊」

サブテーマ「路を開く—山と図書館—」

○中国・四国地区

10月9日 会場：四国学院短期大学

講師：鬼頭 梓氏

演題「本と人…様々の出逢いから」

○九州地区

9月6日 会場：福岡市総合図書館

講師：種村エイ子氏

演題「青春期と読書—忘れ得ぬ私の一冊」

この記録はキハラ(株)出版部から刊行される予定です。

◀編集後記▶

今回は昨秋に行われた全国研修会の関連記事を中心にまとめました。2年連続で全国研修会に参加し、参考業務におけるインターネット利用の普及と深化をまのあたりにし、基調講演では図書館におけるデザインという新しい課題に目を開かされました。

また、創立25周年の記念事業として各地区で行われた活動報告を見ると、それぞれの地区の創意と熱意が伝わってきます。冊子として刊行される日が、いまから楽しみです。

さて、2年間にわたる会報業務も今回で最後となりました。ここまで、無事、業務を遂行できたのも皆様のご協力あってのこと。心から感謝の気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございました。(我孫子)